



新年度予算に市民の切実な願い実現を

日本共産党甲賀市議員団が予算要望書提出

7つのテーマ 67項目の要望

日本共産党甲賀市議員団は30日、新年度予算に市民の切実な要望・願いを盛り込むよう、市に要望書を手渡しました(写真は副市長に要望書を手渡す議員団)。今回は、各部署ごとの要望書ではなく、焦点となっているコロナ対策や甲賀市がかかえる少子化・高齢化対策、外国人、区・自治会と自治振興会のあり方など、7つのテーマ・68項目にまとめています。詳細は議員団ホームページに掲載。

12月議会は26日に開会、冒頭、岩永市長の所信表明に対する各会派の代表質問が行われ、日本共産党甲賀市議員団を代表して山岡光広議員が質問しました。議会は30日に議案が提案され、8日に議案質疑、9日から一般質問が行われます。

「コロナ感染拡大が深刻な時、国会を閉じている場合ではない」という声が広がっています。菅政権は、学術会議任命拒否問題でも、新たに明

コロナ感染拡大のなか 国会閉じている場合か…

らかに変わった安倍前首相後援会による「桜」前夜祭の疑惑問題でも逃げに回っています。国会の役割が問われています。

特に新型コロナウイルス感染拡大が深刻になる中で、爆発的な感染拡大を抑止するためには、大規模・網羅的なPCR検査が必要であり、医療や介護施設・学校・保育園などで定期的な「社会的検査」を行うべきと求めました。またインフルエンザワクチンが不足している問題でも県と国の責任で確保すべきと求めました。また、コロナ禍の中で少人数学級の

の実現を求めた中で、当面30人学級を実現するには、甲南第一小4・甲南中部小4・希望ヶ丘小3など小学校11校で35クラス、甲南中3など中学校4校で11クラス増加であり、それに伴う教室・教員などの体制が必要であることが明らかになりました。少子化対策では、「出産祝金」制度の創設、

国保の均等割軽減、中学校卒業までの医療費無料化、給食費の負担軽減、待機児童対策など積極的な施策を提案。高齢化対策では、高齢化率が市平均でも27%になり、約4軒に一軒の割合で、65歳以上高齢一人暮らし世帯になり、連合会に組織される老人クラブが少なくなっている現状をふまえて、連合会に参加していない単位老人クラブに直接の補助、緊急通報システムの要件緩和、特養施設の増設、介護保険料利の減免などを求めました。さらに10年後には「空き家」対策が深刻な事態になることも実態を示して対策を求めました。

区・自治会と自治振興会の活動のあり方が問われている問題では、区・自治会は自治振興会の下請け機能ではないので、少なくとも区活動交付金・基礎交付金は区・自治会に直接届くよう提案しました。市内総人口の4%を占める外国人についても取り上げ、言葉の壁や生活習慣の違いから、ゴミ出しや就労などをめぐって地域コミュニティが課題になっている問題を取り上げ、市の相談窓口拡充、在日外国人福祉給付金の支給要件を緩和するよう要綱の見直しを求めました。



共産党甲賀市議員団 山岡光広 議員

今議会から、議場で発言する演台に新型コロナウイルス感染防止のための「アクリル板」が設置されました(写真は発言する山岡議員)。この時だけマスクを外して発言可能。

山岡議員
代表質問

8つのテーマ
57項目

山岡議員は、岩永市政2期目のスタートにあたり、①国政の焦点と市長の政治姿勢、②新型コロナウイルス危機からのちと暮らしを守り経済を立て直すことについて、③「新しい豊かさ」「選ばれるまちづくり」とは何か、④新年度予算編成のポイント、⑤少子化対策と高齢化対策、⑥区・自治会と自治振興会のあり方、⑦人口増となっている外国人、⑧道路網・交通網の拡充の8つのテーマで57項目にわたって質問しました。

市内総人口の4%を占める外国人についても取り上げ、言葉の壁や生活習慣の違いから、ゴミ出しや就労などをめぐって地域コミュニティが課題になっている問題を取り上げ、市の相談窓口拡充、在日外国人福祉給付金の支給要件を緩和するよう要綱の見直しを求めました。

山ちゃんの一週間

- …27日(金)は、早朝甲南駅で宣伝、9時半から太陽光発電設置問題で市役所聞き取り、集金活動。
- …28日(土)は、終日集金活動と議会準備(予算要望整理)。
- …29日(日)は、8時半から草刈り一斉作業等、午後から集金活動等。
- …30日(月)は、早朝赤旗配達、9時半から本会議・議案提案、甲賀市に新年度予算要望、その後生活相談等、19時から草津で会議。
- …1日(火)は、10時から病児保育を実施しているこうせい駅前診療所「がんがー」を視察、その後議会準備・生活相談等。
- …2日(水)は、議案質疑通告提出、「病児保育」を実施する子育て支援センター視察、生活相談等、夜ニュース作成。



やまおかみつひろ

山岡光広

市議会議員 活動報告

2020年12月6日
第848号

日本共産党

0748-86-2985 Fax0748-86-0415

yama729@maia.eonet.ne.jp <http://www.facebook.com/mituhiro.yamaoka>